

2026 年8月 25 日(火)

報道機関 各位

「2026 年コロンビア地震救援金」の受け付けを開始

～皆さまの温かいご支援をお願いいたします～

日本赤十字社（本社：東京都港区、社長：清家篤、以下「日赤」）は、現地時間 2026 年 8 月 10 日朝に南米コロンビア西部で発生したマグニチュード 7.4 の地震による被害を受け、本日 2026 年 8 月 25 日（火）から、「2026 年コロンビア地震救援金」の受け付けを開始いたします。

お寄せいただいた救援金は、国際赤十字・赤新月社連盟（以下、「IFRC」）、赤十字国際委員会（以下、「ICRC」）、コロンビア赤十字社（以下、「コロンビア赤」）および日赤が行う、被災者への救援・復興支援活動および防災・減災活動などに充てられます。

皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。



被災したバジェ・デル・カウカ県で捜索・救助活動を行うコロンビア赤

1 救援金名称

2026 年コロンビア地震救援金

2 受付期間

2026 年 8 月 25 日（火）～2026 年 11 月 30 日（月）

3 受付口座

(1) ゆうちょ銀行・郵便局

口座番号 00110-2-5606

加入者名 日本赤十字社（ニホンセキジュウジシャ）

※通信欄に「2026年コロンビア地震救援金」と明記してください。

また、受領証を希望される方は、併せて「受領証希望」と明記してください。

(2) 都市銀行

三井住友銀行 すずらん支店 普通預金 2787813

三菱UFJ銀行 やまびこ支店 普通預金 2105817

みずほ銀行 クヌギ支店 普通預金 0623730

口座名義はいずれも「日本赤十字社（ニホンセキジュウジシャ）」

※受領証発行をご希望される場合は別途ご連絡が必要です。

詳しくは、弊社WEBサイトをご覧ください。

WEBサイト（受領証について）：<https://www.jrc.or.jp/contribute/receipt/>

4 海外救援金の使途

IFRC、ICRC、コロンビア赤および日赤が行う、被災者への救援・復興支援活動および防災・減災活動など

■コロンビア地震被害の概要

現地当局によると、これまでに少なくとも329人が死亡、4600人が負傷したことが報告されています（UNGRD、8月22日時点）。また、15県476自治体が被災し、特にチョコ県、バジェ・デル・カウカ県、カルダス県、リサルダ県、およびキンディオ県で深刻な被害が確認されており、住宅約3万戸が全壊し、約15万世帯が被災しました。さらに、教育施設348カ所、保健医療施設348カ所、コミュニティセンター4996カ所に被害が及び、道路や橋、水道施設などのインフラも広範囲に被災しています（OCHA、8月20日時点）。被災地では、電力、上水道、通信、保健医療サービスに深刻な支障が生じており、道路の損傷や通信障害、継続する余震などにより被災地へのアクセスが妨げられ、被害の全容把握やニーズ調査が困難となっています。



チョコ県で被災者の捜索・救助活動を行うコロンビア赤

■コロンビア赤の救援活動

コロンビア赤は、31 の支部、約 2900 人のスタッフ、約 2 万 2000 人のボランティアを擁する国内最大の人道支援機関の一つであり、人道支援分野において、政府の補助機関として全国で活動しています。

地震発生直後から災害対策本部を設置し、特に被害の大きいチョコ県、バジェ・デル・カウカ県、カルダス県、リサルダ県などにスタッフやボランティアを派遣して、保健医療支援、心理社会的支援（こころのケア）、避難所支援、救援物資の配布、給水支援を行うとともに、被害状況やニーズ調査などを行っています。

2026 年 8 月 18 日時点で、コロンビア赤は医療・健康相談 530 件、心理社会的支援 1549 件を実施したほか、食料配布約 3900 件、生活必需品の配布約 2 万件、安全な水約 8600 リットルを提供しています。また、被災により離ればなれになった家族の安否確認を支援する「家族再会支援（Restoring Family Links）」にも取り組んでおり、これまでに 3000 件を超える問い合わせに対応しています。

さらに、コロンビア赤は国際赤十字、政府機関、関係機関などと連携しながら、避難所支援や保健医療支援、早期復旧支援を継続しています。被災地では、被災者が一日も早く生活を立て直せるよう、緊急支援と復旧支援の両面から活動を進めています。



コロンビア赤のボランティアによる保健医療サービスと心理社会的支援活動

■IFRC および ICRC の対応

現地での活動を支援するために、IFRC は、発災直後に災害救援対応基金（DREF※）から 100 万スイスフラン（約 2 億円）を拠出しました。また、8 月 12 日には、コロンビア赤を中心とした国際赤十字が被災者への救援・復興支援活動を行うため、1000 万スイスフラン（約 20 億円）の緊急救援アピールを発出しました。

この支援には、搜索救助や応急手当、仮設診療所の設置、被災した医療施設への医療資機材・発電機の提供、心理社会的支援といった保健医療分野の支援活動に加えて、安全な水の確保や衛生環境の整備なども含まれています。また、住宅の再建・修繕、多目的現金給付といった被災した人びとの生活再建に向けた支援にも取り組む予定です。

※DREF（Disaster Response Emergency Fund）

■日赤の対応

日赤は、地震発生直後から、IFRC、ICRC、コロンビア赤を含む各国赤十字社などと緊密に連携し、情報収集や支援の調整を継続しています。また、IFRCの緊急救援アピールに応え、500万円の資金援助を決定しました。今後も、現地の被害状況を注視しながら、コロンビア赤を中心とした関係者と連携し、必要に応じた支援を行っていきます。



リサルダ県のマテカーニャ空港で、被災地へ届ける救援物資の荷下ろしと輸送準備を行うコロンビア赤

救援金についてのお問合せ

パートナーシップ推進部 Tel: 03-4363-2056

(平日 9:00～17:30、土日祝日・年末年始は休業)

このリリースについてのお問合せ

広報室(メディアの方へ) <https://user.pr-automation.jp/jrc>